# ユーザーズ・マニュアル

## BT-Micro3E1X

Version: BT-Micro3E1X_QIG-A_V5

## はじめに

**●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。**

□ ユーザーズ・マニュアル（本紙） □ 安全に関するご注意（本紙に含む）
□ BT-Micro3E1X（本製品） □ 保証書（本紙に含む）
□ CD-ROM（ソフトウェア） ※8cmCD：Windows用

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ださい。

**●別途ご用意ください。**

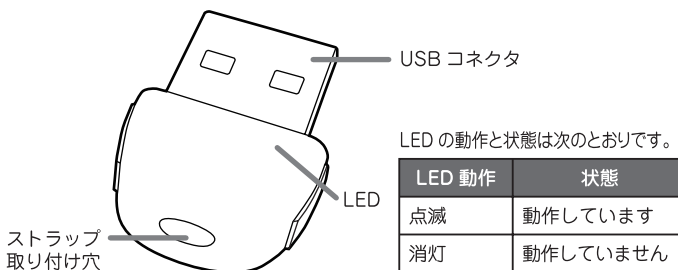
□ 利用可能なUSBポートのあるパソコン

※パソコンが8cmCDに対応していないときは、別途12cm用CDシングルアダプターを用意してください。

**困ったときのFAQや本製品の対応情報はWEBに掲載されています。**
**詳しくは、** プラネックス　BT-Micro3E1X **で** 検索

## 各部の名称とはたらき

LEDの動作と状態は次のとおりです。

| LED動作 | 状態 |
|---|---|
| 点滅 | 動作しています |
| 消灯 | 動作していません |

## おことわり

**ご注意**

・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

・通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

・ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。

・本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。

・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

**著作権等**



・本ユーザーズ・マニュアルの作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本ユーザーズ・マニュアルの記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。

・本ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

・本ユーザーズ・マニュアルおよび記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

## 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「**感電**」「**火災**」「**故障**」などが発生する場合があります。
これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「**発火**」「**発煙**」「**溶解**」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

### ⚠警告

**■ご利用上の注意**

本製品はすべてのBluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。ご使用にあたっては、Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

●Bluetooth® 接続においては、IEEE802.11n(2.4GHz帯)またはIEEE802.11g、IEEE802.11b無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電場状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

●Bluetooth® と無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

●弊社は、Bluetooth® によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

**■健康への影響**

Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波数の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。本製品の動作は、無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものです。
ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者がBluetooth® ワイヤレステクノロジの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

●飛行機の中でBluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた製品を使用する場合

●他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

2.4 FH 10

**■取り扱いに関して**

・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
　湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・機器を危険な場所に置かないでください。
　調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かないでください。火災・感電やけがの原因となることがあります。
・本製品を重ねて設置しないでください。
　本製品を重ねて設置することで製品が過熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
　振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・静電気に注意してください。
　本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
・落下や衝撃に注意してください。
　本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・電源コードを熱器具に近付けないでください。
　コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
　感電の原因となることがあります。
・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
　コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
・移動させるときはコードは外してください。
　必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
・長期に渡って機器を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
　旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。
　感電の原因となることがあります。

**■その他**

・本製品は日本国内でご利用ください。
　本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品のご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。

## Windows で使用する

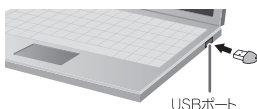
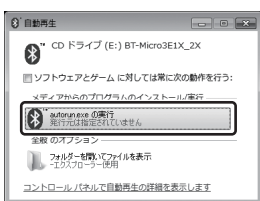
本製品を Windows で使用するときの手順を説明します。本書では Windows 7の画面で説明していますが、Windows Vista/XPでも同様の操作になります。

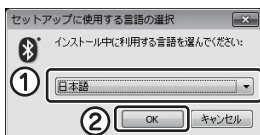
**▲ご注意！**

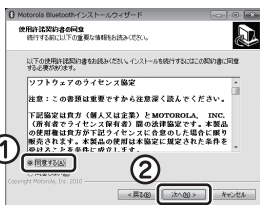
※本製品以外のBluetooth製品をご使用のときは、その製品のソフトウェアやドライバを先にアンインストール（削除）してください。詳しい操作はお使いの製品の取扱説明書を参照してください。
※管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。

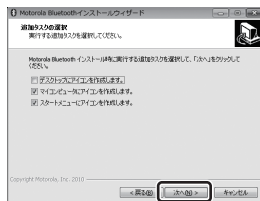
## STEP 1 ドライバ&ユーティリティをインストールする

パソコンに本製品のドライバ&ユーティリティをインストールします。

**① パソコンが起動していることを確認し、パソコンのUSB ポートへ本製品を取り付けます。**
※自動的にWindows標準のドライバがインストールされ、「デバイスを使用する準備ができました」と表示されますが、②に進みます。

**② パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMをセットします。「自動再生」画面が表示されたら、「autorun.exeの実行」をクリックします。**
※Windows XPの ときは、自動的に「autorun.exe」が実行されます。④へ進みます。
※「自動再生」画面が表示されないときは、「コンピュータ（またはマイコンピュータ）」のCD/DVDドライブを右クリックし、「開く」を選択してCD-ROMの内容を表示させて、「autorun.exe」をダブルクリックします。

**③ 「ユーザーアカウント制御」が表示されますので、［はい］または［続行］をクリックします。**

**④ セットアップに使用する言語の選択画面が表示されますので、「日本語」を選択し、［OK］をクリックします。**

**⑤ 右の画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。**

**⑥ 「同意する」にチェックを入れ、［次へ］をクリックします。**

**⑦ ［次へ］をクリックします。**
※インストール先を変更するときは、［参照］をクリックし、任意にフォルダを指定してください。

**⑧ ［次へ］をクリックします。**
※デスクトップにショートカットを作成したいときは「デスクトップにアイコンを表示」にチェックを入れます。

右上へつづく

**⑨ ［インストール］をクリックします。**

インストールが開始します。

**⑩ インストールが完了したら、［完了］をクリックします。**

**⑪ パソコンを再起動します。**

**⑫ パソコンが起動したら、CD/DVDドライブから付属のCD-ROM を取り出します。**

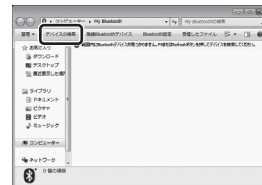
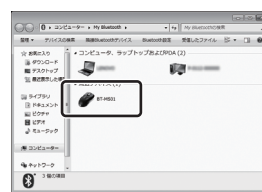
**以上でドライバ&ユーティリティのインストールは完了です。**

## STEP 2 ペアリングする/接続する

本製品と接続して使用する Bluetooth 機器（ヘッドセットやBluetooth 対応マウスなど）を登録します。（以下の手順は例としてBluetooth 対応マウスと接続します。）

**① 通信相手の Bluetooth 機器を確認します。**
**①電源がオンになっていることを確認します。**
**②接続可能な状態（ペアリングモード）であることを確認します。**
**③通信相手の Bluetooth 機器が通信範囲内にあることを確認します。**
**④パスキー（PIN コード）を確認※し、手元に控えておきます。**
※接続相手の Bluetooth 機器が固定PIN コードのとき

**② 画面右下のタスクトレイの「Bluetooth」アイコンをダブルクリックします。**
※画面右下のタスクトレイに「Bluetooth」アイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Bluetooth」→「My Bluetooth」をクリックします。

**③ ［デバイスの検索］をクリックし、Bluetooth 機器を検出します。**
※Windows XPのときは画面左に表示されている「Bluetooth タスク」内の［デバイスの検索］をクリックします。

**④ 検出結果より、接続したい機器のアイコンをダブルクリックします。**
※Bluetooth 機器が見つからないときは次のことを確認してください。
・ 本製品の LED は点灯/点滅していますか？
・ 相手側Bluetooth機器は通信可能な状態ですか？
・ 相手側機器との間に障害物がありませんか？
・ 再度［デバイスの検索］をクリックしてください。

**⑤ ［接続］をクリックします。**
※パスキー（PINコード）の入力を要求する画面が表示されたときは、その機器のパスキー（PINコード）を入力し、［OK］をクリックします。
パスキー（PINコード）を確認するときは、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

**⑥ 右の画面が表示されたときは、［OK］をクリックします。**

**⑦ 「ステータス」が「接続済み」と表示されていることを確認し、［×］をクリックして画面を閉じます。**

以上で完了です。
**オーディオソフトやSkypeで使用するときは、各ソフトウェアのオーディオデバイスの設定で接続した機器を指定してください。**
※詳細な設定方法や使用方法は、お使いになるソフトウェアの取扱説明書やヘルプを参照してください。

## ペアリングした機器と接続/切断する

① **画面右下のタスクトレイの「Bluetooth」アイコンをダブルクリックします。**
※画面右下のタスクトレイに「Bluetooth」アイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Bluetooth」→「My Bluetooth」をクリックします。

② **「My Bluetooth」画面で、登録した機器のアイコンをダブルクリックします。**

③ **●切断するとき**
**右記の画面で［切断］をクリックします。**

**●接続するとき**
**右記の画面で［接続］をクリックします。**
※Bluetooth機器が切断されているときは、右記の画面のボタンは［接続］と表示されます。
※［接続］をクリックしても接続できないときは、再度ペアリングをして接続してください。

再起動後などで接続が解除されたときは、上記の手順で再接続してください。

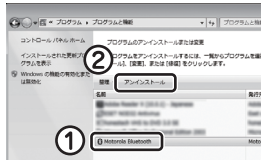
## ユーティリティの削除

本製品のユーティリティをパソコンから削除する方法について説明します。

① **本製品をパソコンから取り外します。**
※本製品を取り外す方法については、下記の「本製品の取り外し」を参照してください。

② **「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。**

③ **「プログラムのアンインストール」をクリックします。**
※Windows 7をお使いのときに、「コントロールパネル」がアイコン表示のときは「プログラムと機能」をクリックします。
※Windows XPをお使いのときは「プログラムの追加と削除」をクリックします。

④ **「プログラムのアンインストールまたは変更」（Windows XPのときは「プログラムの追加と削除」）が表示されますので、次の手順を行います。**
①一覧から「Motorola Bluetooth」をクリックします。
②［アンインストール］（Windows XPのときは［削除］）をクリックします。

⑤ **「ユーザーアカウント制御」が表示されますので、［はい］または［続行］をクリックします。**
※Windows XPの ときは、⑥へ進みます。

⑥ **画面の指示にしたがって［はい］をクリックし、アンインストールを進めます。**

⑦ **最後にパソコンを再起動するようメッセージが表示されますので、［OK］をクリックします。**

⑧ **パソコンを再起動します。**
**以上でユーティリティの削除は完了です。**

## 本製品の取り外し

本製品をパソコンから取り外す手順を説明します。

① **パソコンの電源をオフにします。**

② **パソコンのUSBポートから本製品を取り外します。**

**以上で本製品の取り外しは完了です。**

## ヘルプを見る

詳細な設定や操作方法は、以下のヘルプを参照してください。

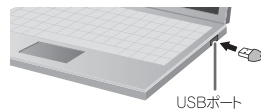
■ **Bluetoothヘルプの参照方法（Windowsのみ）**
「スタート」→「すべてのプログラム」→「Bluetooth」→「My Bluetooth」→画面上段（Windows XPのときは画面左）の「Bluetooth設定」をクリックし、設定画面の右下「ヘルプ」をクリックします。
※Mac OS Xのときは、OS標準のMac OSヘルプでBluetoothのトピックを参照してください。

## Macで使用する

本製品をMacで使用するときの手順を説明します。本書では、Mac OS X 10.5 の画面で説明しています。Mac OS Xを最新の状態にアップデートしてご利用ください。対応するBluetoothプロファイルは、Mac OS X 上の設定画面で表示されるもののみとなります。

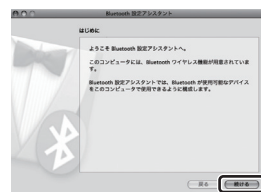
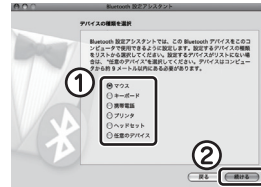
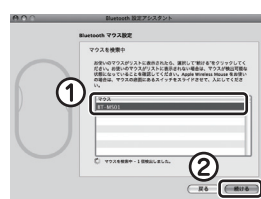
### 本製品を取り付ける 〜 ペアリングする

本製品と接続して使用する Bluetooth 機器（ヘッドセットやBluetooth 対応マウスなど）を登録します。（以下の手順は例としてBluetooth 対応マウスと接続します。）

① **通信相手の Bluetooth 機器を確認します。**
**①電源がオンになっていることを確認します。**
**②接続可能な状態（ペアリングモード）であることを確認します。**
**③通信相手の Bluetooth 機器が通信範囲内にあることを確認します。**
**④パスキー（PIN コード）を確認し、手元に控えておきます。※**
※接続相手の Bluetooth 機器が固定PIN コードのとき

② **パソコンが起動していることを確認し、パソコンのUSB ポートへ本製品を取り付けます。**

③ **メニューバーに Bluetooth アイコン※が表示されます。**
※Bluetooth アイコンが表示されないときは、「システム環境設定」→「Bluetooth」を開き、「検出可能にする」と「Bluetooth の状況をメニューバーに表示」にチェックを入れます。

④ **メニューバーの Bluetooth アイコンをクリックし、「Bluetooth デバイスを設定...」をクリックします。**
※Mac OS X 10.7／10.6のときは、⑦に進んでください。

⑤ **「Bluetooth設定アシスタント」が起動しますので、［続ける］をクリックします。**

⑥ **「デバイスの種類を選択」が表示されますので、Bluetooth機器の種類を選び、［続ける］をクリックします。**
※右記の画面では「マウス」を選択しています。

⑦ **Bluetooth機器の検出が開始され、検出された機器のリストが表示されますので、リストから使用するBluetooth機器を選び、［続ける］をクリックします。**
※Bluetooth 機器が見つからないときは次のことを確認してください。
・本製品の LED は点灯/点滅していますか？
・相手側Bluetooth機器は通信可能な状態ですか？
・相手側機器との間に障害物がありませんか？
※Mac OS X 10.7／10.6で、登録に失敗したときは、以下の手順を行います。
①［パスコードオプション...］をクリックします。
②「特定のパスコードを使う」にチェックを入れ、パスキー（PINコード）を入力します。
③［OK］をクリックします。

⑧ **「お使いのデバイスに関する情報を収集中」の画面が表示されたときは、［続ける］をクリックします。**
※Mac OS X 10.4のときは⑨へ、Mac OS X 10.7／10.6のときは⑩に進んでください。

⑨ **パスキーの入力を要求する画面が表示されたときは、その機器のパスキーを入力し、［続ける］をクリックします。**
※パスキーを確認するときは、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

⑩ **「設定結果」が表示されますので、［終了］をクリックします。**

**以上で本製品の取り付けとペアリングは完了です。**

**●Bluetooth 設定を変更するときは「システム環境設定」→「Bluetooth」をクリックして設定を変更してください。**
**●オーディオソフトやSkypeで使用するときは、各ソフトウェアのオーディオデバイスの設定、または「システム環境設定」→「サウンド」で接続した機器を指定してください。**
**●再起動後、登録済みBluetooth機器が自動で接続されないときは再接続してください。**

# 保証規定

**この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の販売店にご返却ください。但し、お客様の過失で製品にキズ、欠損、欠品などがある場合にはご返却できません。製品のご使用開始後は同意したとみなします。**

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命に関わる医療機器等の用途、または金融等の用途には使用しないで下さい。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

**初期不良交換**

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

**■初期不良・修理の手順(センドバック方式)**

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する)方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

**プラネックスコミュニケーションズ(株)サポートセンター**

**☎サポートダイヤル:0570-064-707 | FAX:03-5766-1615**

**修理依頼フォーム:http://www.planex.co.jp/i/iss/index_iss.shtml**

2.ご案内に従って修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。
(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担でお願いいたします。)

3.当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

**免責事項**

- お客様がご購入された製品について、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
- お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または瑕疵の無い製品に交換いたします。
- お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

# 保 証 書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。●

| 保証期間 Warranty | 西暦　　年　　月　　日より　1年間 |
|---|---|
| 型番 Product No. | **BT-Micro3E1X** |
| 製造番号 Serial No. | |

| フリガナ | |
|---|---|
| 会社名 | |
| 部署名 | |
| フリガナ | |
| お名前 | |
| フリガナ | |
| ご住所 | □□□-□□□□ 都府道県 |
| TEL | —　　—　　内線 |
| FAX | —　　— |
| メールアドレス | |

| ご購入代理店名 所在地 | |
|---|---|

**■お問い合わせ先について** 製品についてのご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| お問い合わせフォーム | http://www.planex.co.jp/support/techform/ (受付時間/24時間) |
| サポートダイヤル | 0570-064-707 (受付時間/月~金曜日 10:00~12:00/13:00~17:00) ※祝祭日および弊社指定の休業日を除く |
| FAX | 03-5766-1615 (受付時間/24時間) |
| ユーザー登録 | http://www.planex.co.jp/user/ |
| Twitterサポートアカウント | @PLANEX_SUPPORT ※Twitterでもサポートしています |

**その他、最新情報などについては弊社ホームページをご利用ください。 http://www.planex.co.jp/**

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

## 仕様

| 型番 | BT-Micro3E1X |
|---|---|
| **Bluetooth 部仕様** | |
| バージョン | Bluetooth ver 3.0 + EDR |
| 出力クラス | Class 1 |
| 通信方式 | FHSS(周波数ホッピング方式) |
| 通信距離 | 最大 100m(屋内見通し距離) |
| 周波数帯域 | 2.4GHz(2400 ~ 2483MHz) |
| 送信電力 | 約 30mW |
| 受信感度 | -90dBm @0.1%BER |
| 最大通信速度 | 最大 2.1Mbps |
| サポートプロファイル | Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) (Source/Sink)<br>A/V Remote Control Profile (AVRCP) (Target)<br>Dial-Up Networking Profile (DUN) (Data Terminal)<br>Fax Profile (FAX) (Data Terminal)<br>File Transfer Profile (FTP) (Browser/Client/Server)<br>Generic Access Profile (GAP)<br>Generic A/V Distribution Profile (GAVDP) (Source)<br>Generic Object Exchange Profile (GOEP) (Client/Server)<br>Hardcopy Replacement Profile (HCRP) (Host)<br>Hands-Free Profile (HFP) (Headset, Audio Gateway)<br>Headset Profile (HSP) (Audio Gateway)<br>Human Interface Device Profile (HID) (Host)<br>Mobile Phone SYNC、Object Push Profile (OPP) (Client/Server)<br>Personal Area Network Profile (PAN) (PAN-U Client)<br>Service Discovery Application Profile (SDAP) (Client/Server)<br>Serial Port Profile (SPP) (Device A/B)<br>Synchronization Profile (SYNC) (Client)<br>Basic Imaging Profile (BIP) (Push Responder)<br>Basic Printing Profile (BPP) (Sender) |
| **ハードウェア仕様** | |
| LED | 1 |
| 対応機種 | USB1.1/2.0 を標準装備した PC/AT 互換機および Mac |
| インタフェース | USB1.1/2.0(Type A コネクタ) |
| 電源 | DC5V(USB 給電) |
| 消費電力 | 750mW 未満 |
| 外形寸法 | 16.4(W)×6.5(H)×24.8(D)mm |
| 重量 | 約 2g |
| 動作時環境 | 温度:0 ~ 40℃<br>湿度:35 ~ 85%(結露なきこと) |
| 保存時環境 | 温度:-20 ~ 60℃<br>湿度:10 ~ 90%(結露なきこと) |
| **その他** | |
| 対応 OS | Windows 7(32bit/64bit)/Vista SP2(32bit/64bit)/XP SP3(32bit) 日本語版<br>Mac OS X 10.7/10.6/10.5/10.4(Intel のみ対応) |
| 保証期間 | 1 年間 |

**■注意事項**

※付属の PS3 コントローラ用ドライバユーティリティの対応 OS は、Windows 7(32bit)/Vista SP2(32bit)/XP SP3(32bit)になります。Mac OS X には対応していません。
※接続相手となる Bluetooth 機器によって利用できるプロファイルは異なります。
※全ての Bluetooth 機器との組み合わせで動作保証するものではありません。
※Mac OS X 上では、OS 標準の Bluetooth 機能で動作します。対応する Bluetooth プロファイルは Mac OS X 上の設定画面で表示されるもののみとなります。また、OS 標準の Bluetooth 関連のソフトウェアは最新の状態にアップデートしてください。
※Mac OS X では、Bluetooth キーボードやマウスからのスリープ解除は出来ません。
※Mac OS X 10.5.6 ~ 10.5.8 では、コンピュータを再起動すると登録済み Bluetooth 機器が自動で接続されません。再設定してください。
※Bluetooth 機能を搭載のコンピュータには本製品を接続しないでください。コンピュータの Bluetooth 機能が利用できなくなる恐れがあります。
※表示の数値は、Bluetooth 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度、通信距離を示すものではありません。使用環境により異なります。
※Bluetooth は、その商標権者が所有している商標であり、プラネックスコミュニケーションズはライセンスに基づき使用しています。
※OS やソフトウェアは最新のアップデートをインストールし、常に最新の状態にしてください。
※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ(http://www.planex.co.jp)を参照ください。

## 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

**■サポート Q&A 情報(FAQ、よくある質問と答え)**

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。
http://faq.planex.co.jp/

**■オンラインマニュアル**

最新版のマニュアルを参照できます。
http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

〈お問い合わせフォーム〉
**http://www.planex.co.jp/support/techform/** [受付:24 時間]

〈電話〉
**サポートダイヤル:0570-064-707**
[受付:月~金曜日、10 ~ 12 時、13 ~ 17 時]※祝祭日および弊社指定の休業日を除く

〈FAX〉
**ファクス番号:03-5766-1615** [受付:24 時間]

**問い合わせ前のお願い**

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力をお願いいたします。
○弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
○ご使用のパソコンの型番とオペレーティングシステム名(Windows 7 など)
○ご使用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
○ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)



DA120321_BT-Micro3E1X_QIG-A